

地下アイドルがもたらすファンの心理と行動

地下アイドルとはライブやイベントなどが活動の中心とした「ライブハウス」を主な活動拠点としていることが特徴のアイドルである。ファンとの交流が多く、アイドルという言葉からは想像しがたい身近な存在としてその存在は親しまれているが、個人間で楽しむ一種の趣味の域を超えたものをもたらすのが地下アイドル市場のシステムであり、その中でもメンズ地下アイドル特有のサービスであることが問題視されている。それはファンの推しに対する好意の増加、つまり心理状態の変化は購入意欲の増加、行動の変化と比例しており、経済的負担、そして金銭的トラブルの発生をもたらす危険性があるということである。そこで、本論文ではファンの推しに向けた好意によってその熱量や目的から生じる推しやライブ、イベントに対する心理状態、行動、そしてそこから予想される金銭感覚や使用金額も異なることに着目し「アイドルとして向けた好意」「友情として向けた好意」「恋愛対象として向けた好意」の3つの分類から心理状態と行動の結びつきについて調査した。その結果「恋愛対象として向けた好意」「友情として向けた好意」「アイドルとして向けた好意」の順に、使用金額に多額な回答が増加し、お金を必要としている傾向が強く見られた。また、好意によって割合に差は生じていても、どの好意であっても危険性を伴う行動していることが明らかになった。調査結果から考えられることは地下アイドルに対して、アイドル、友情、恋愛対象として親密度が高くなる毎に使用金額の増加、そして活動意欲の増加といった影響があるためである。しかし、本調査では調査することができなかった関係性も存在している可能性がある。地下アイドルがもたらすものは、地下アイドル的空間といったライブパフォーマンスやイベントなど様々な魅力で魅了し、応援してくれるファンに娯楽と感動をもたらしてくれる。しかし、推しに対する心理状態が変化すれば、独占欲や優越感などから個人の問題だけでは済まなくなり、他者を巻き込んだファン同士の争いも少なくない。そしてそれらもまた、ファンへの刺激となり行動に影響していく。一歩踏み間違えれば、危険性を伴う入り口であり、経済的負担、精神的負担など様々な負担ももたらしているのである。